

# 平成25年度 全国自治体 ガラスびんリサイクル調査結果報告書

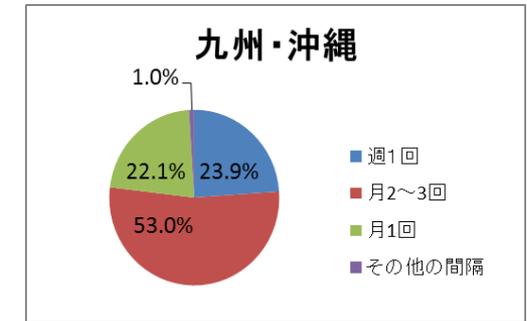
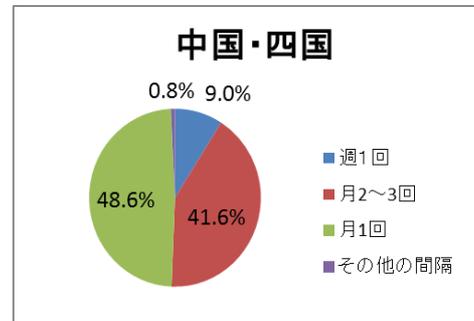
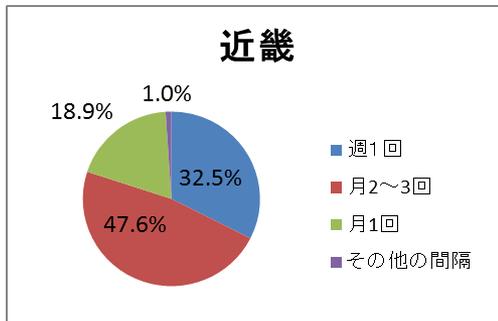
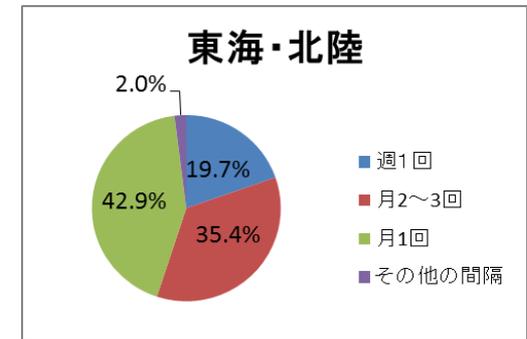
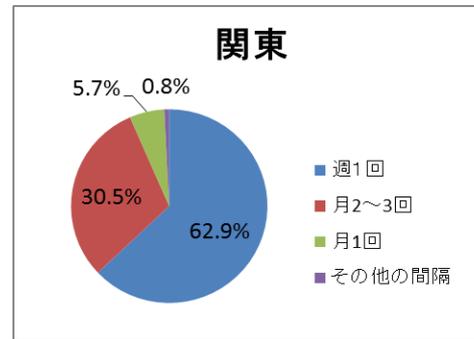
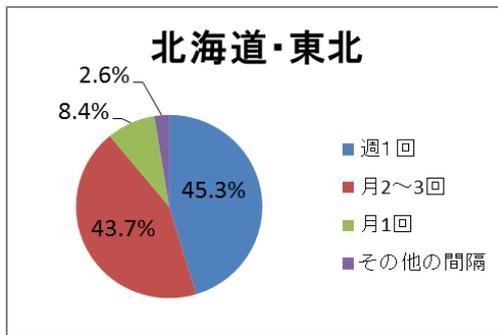
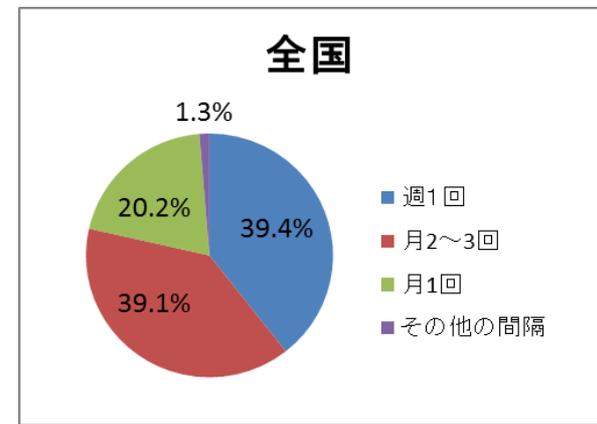
1. ガラスびんリサイクル	1
1-① 自治体調査 回答率	
1-② ガラスびん排出・収集頻度	2
1-③ ガラスびん排出・収集方法	3
1-④ ガラスびん排出・収集容器	4
1-⑤ ガラスびん収集・運搬方法	5
1-⑥ 化粧品びん収集状況	6
2. ガラスびん単独コンテナ収集の評価	7

## 1-① 自治体調査 回答率

- 全国1,742自治体に送付し、1,143自治体から回答があった。
- 回答率：65.6%

# 1-② ガラスびん排出・収集頻度

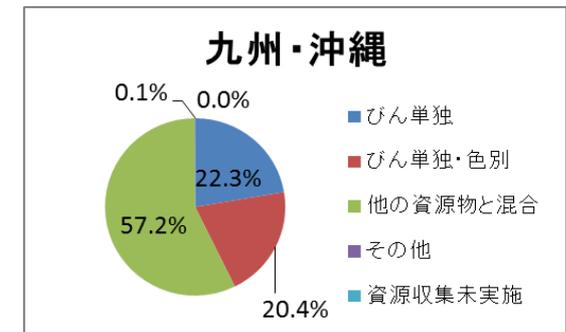
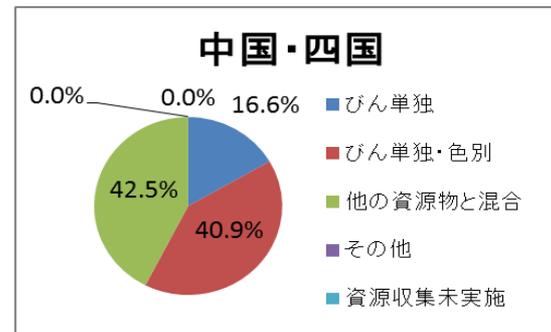
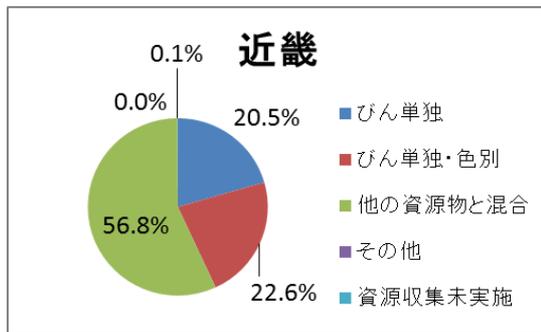
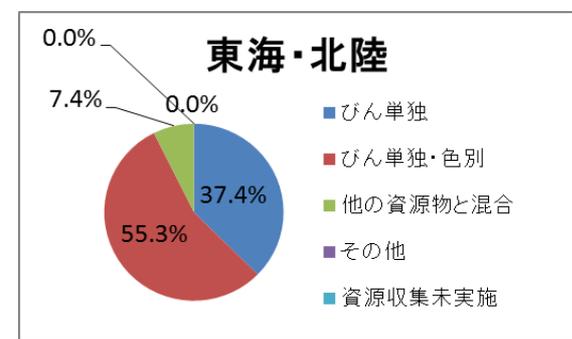
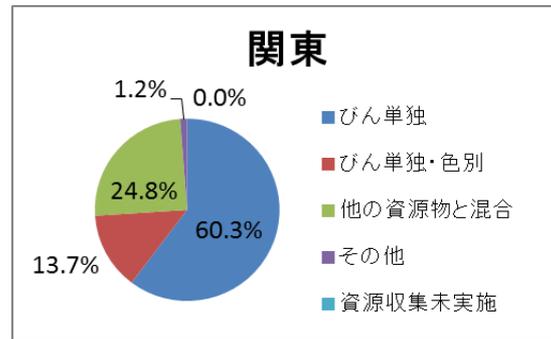
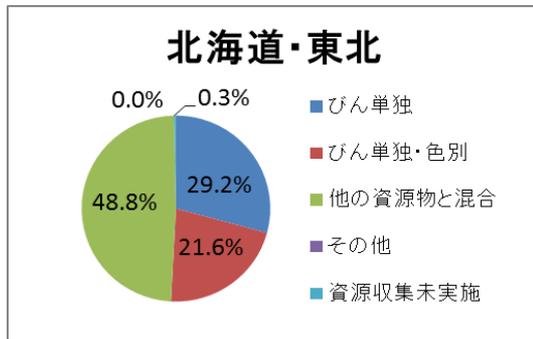
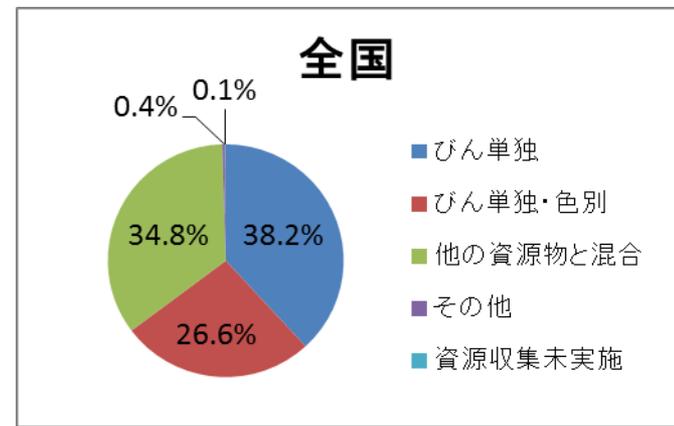
【人口比】	週1回	月2～3回	月1回	その他の間隔
全国	39.4%	39.1%	20.2%	1.3%
北海道・東北	45.3%	43.7%	8.4%	2.6%
関東	62.9%	30.5%	5.7%	0.8%
東海・北陸	19.7%	35.4%	42.9%	2.0%
近畿	32.5%	47.6%	18.9%	1.0%
中国・四国	9.0%	41.6%	48.6%	0.8%
九州・沖縄	23.9%	53.0%	22.1%	1.0%



- ・ 週1回が過半数 : 関東（特に東京都が多い）
- ・ 月2～3回が過半数 : 九州・沖縄
- ・ 月1回が一番多い : 東海・北陸、中国・四国

# 1-③ ガラスびん排出・収集方法

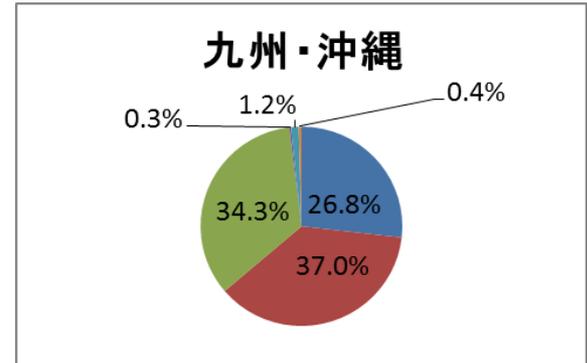
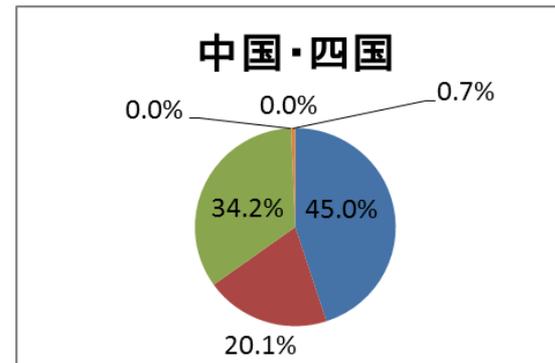
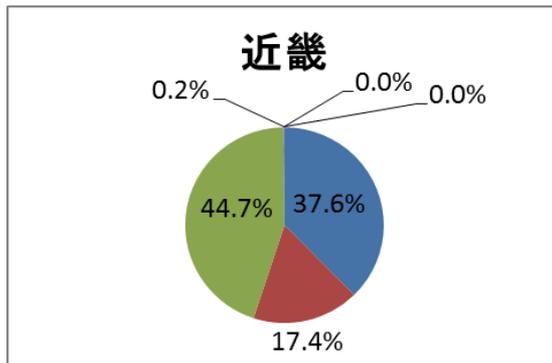
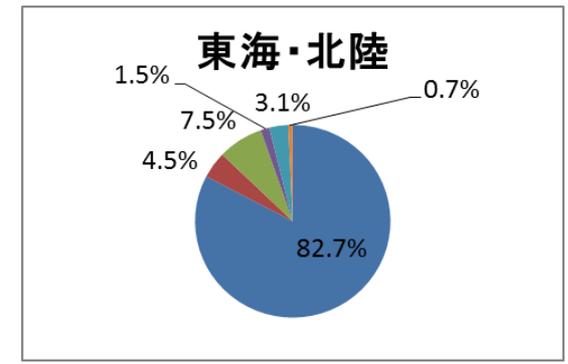
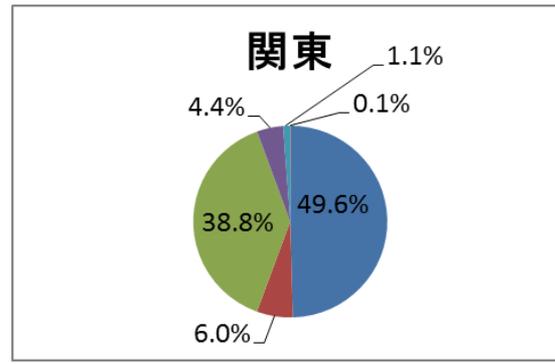
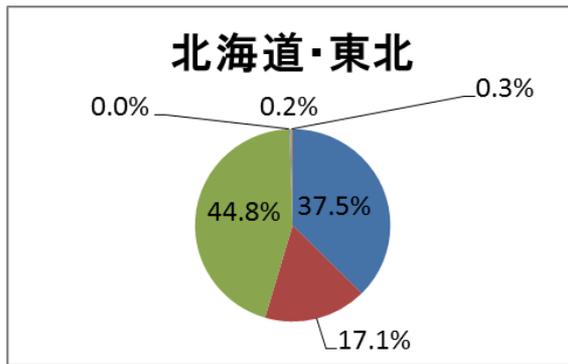
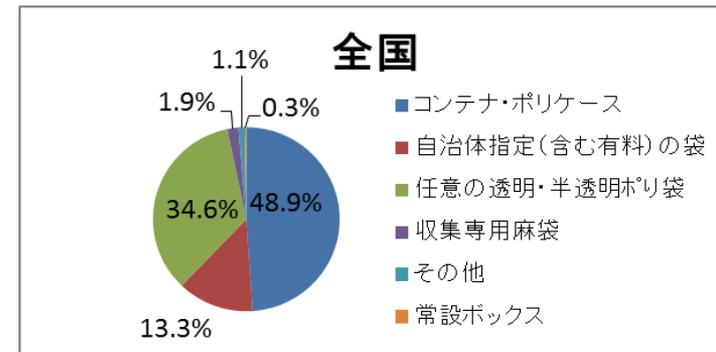
【人口比】	びん単独	びん単独・色別	他の資源物と混合	その他	資源収集未実施
全国	38.2%	26.6%	34.8%	0.4%	0.1%
北海道・東北	29.2%	21.6%	48.8%	0.0%	0.3%
関東	60.3%	13.7%	24.8%	1.2%	0.0%
東海・北陸	37.4%	55.3%	7.4%	0.0%	0.0%
近畿	20.5%	22.6%	56.8%	0.0%	0.1%
中国・四国	16.6%	40.9%	42.5%	0.0%	0.0%
九州・沖縄	22.3%	20.4%	57.2%	0.1%	0.0%



- びん単独収集が過半数 : 関東 (特に東京都が多い)
- びん単独・色別収集が過半数 : 東海・北陸
- 他資源物と混合収集が過半数 : 近畿、九州・沖縄

# 1-④ ガラスびん排出・収集容器

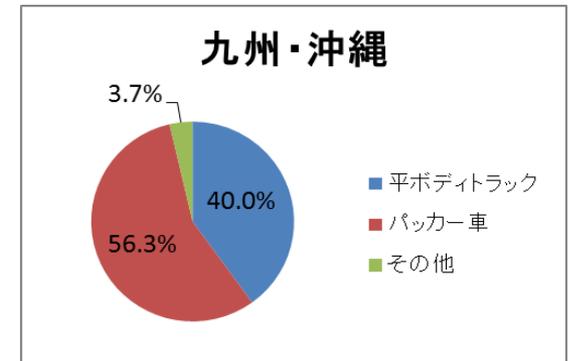
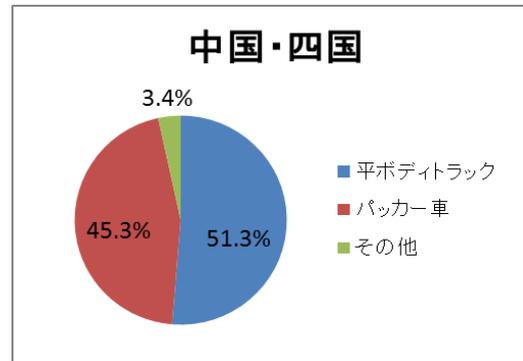
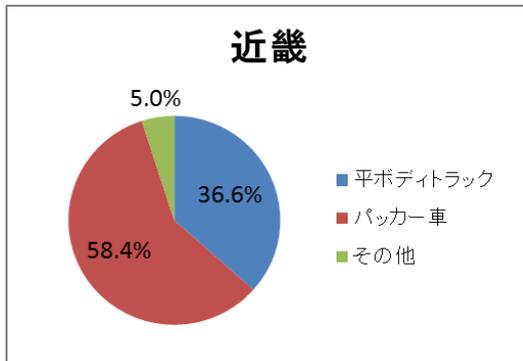
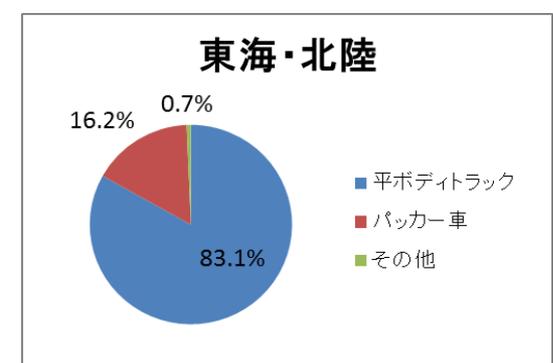
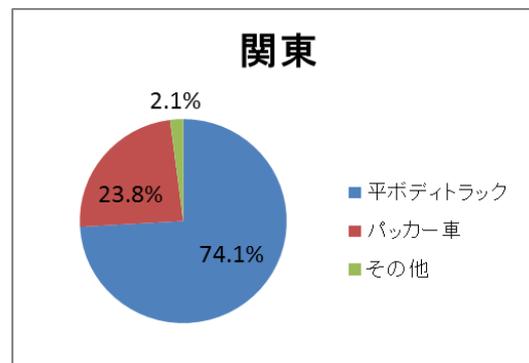
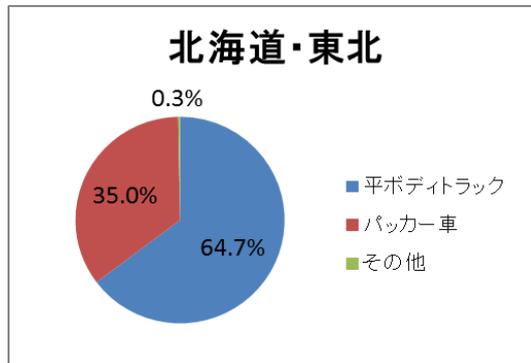
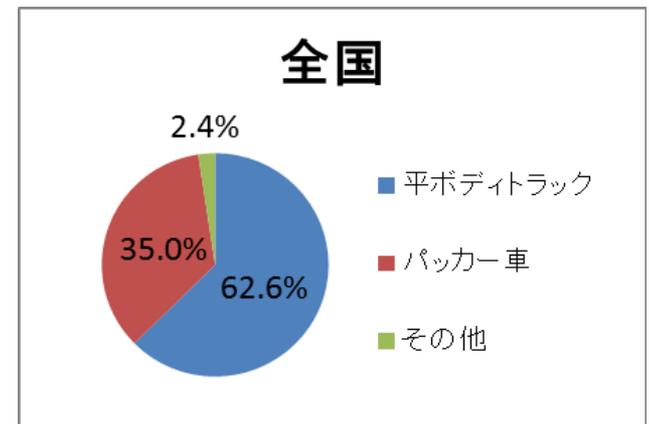
【人口比】	コンテナ・ポリケース	自治体指定(含む有料)の袋	任意の透明・半透明ポリ袋	収集専用麻袋	その他	常設ボックス
全国	48.9%	13.3%	34.6%	1.9%	1.1%	0.3%
北海道・東北	37.5%	17.1%	44.8%	0.0%	0.2%	0.3%
関東	49.6%	6.0%	38.8%	4.4%	1.1%	0.1%
東海・北陸	82.7%	4.5%	7.5%	1.5%	3.1%	0.7%
近畿	37.6%	17.4%	44.7%	0.2%	0.0%	0.0%
中国・四国	45.0%	20.1%	34.2%	0.0%	0.0%	0.7%
九州・沖縄	26.8%	37.0%	34.3%	0.3%	1.2%	0.4%



・コンテナ・ポリケースが過半数：東海・北陸、関東

# 1-⑤ ガラスびん収集・運搬方法

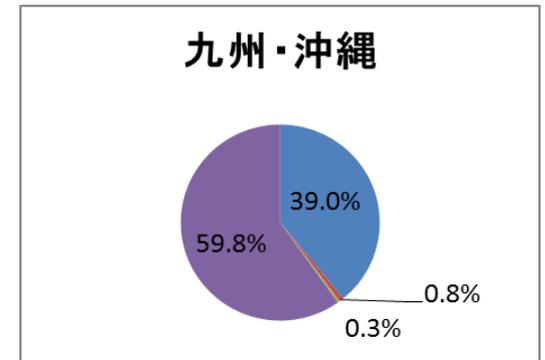
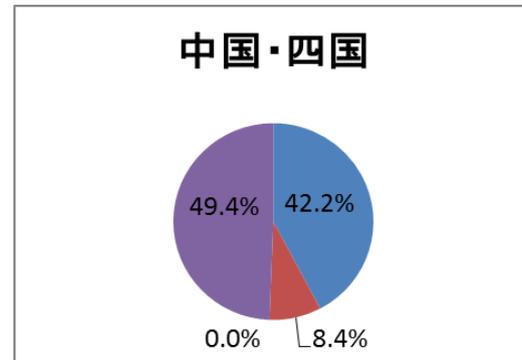
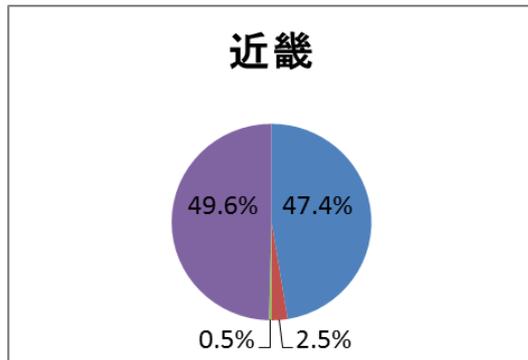
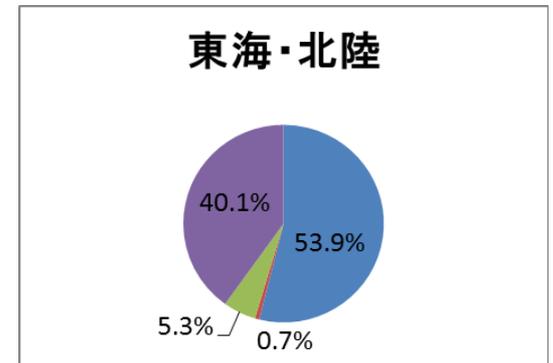
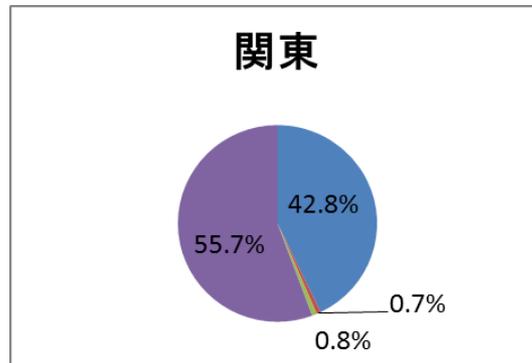
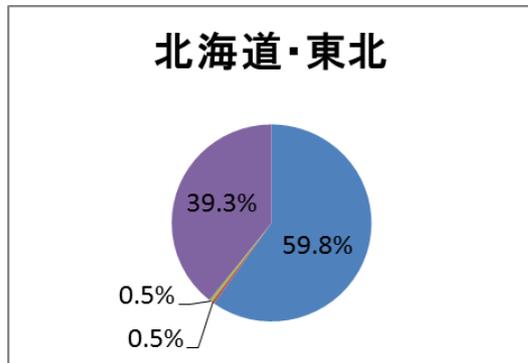
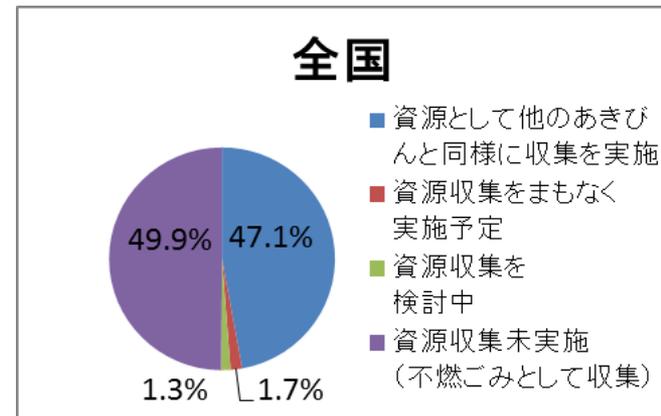
【人口比】	平ボディトラック	パッカー車	その他
全国	62.6%	35.0%	2.4%
北海道・東北	64.7%	35.0%	0.3%
関東	74.1%	23.8%	2.1%
東海・北陸	83.1%	16.2%	0.7%
近畿	36.6%	58.4%	5.0%
中国・四国	51.3%	45.3%	3.4%
九州・沖縄	40.0%	56.3%	3.7%



- 平ボディトラックが一番多い：東海・北陸、関東、北海道・東北
- パッカー車が過半数：近畿、九州・沖縄

# 1-⑥ 化粧品びん収集状況

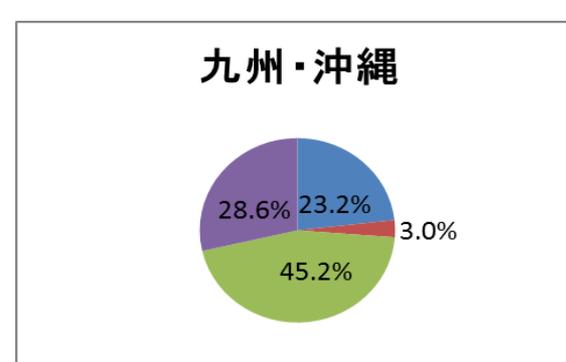
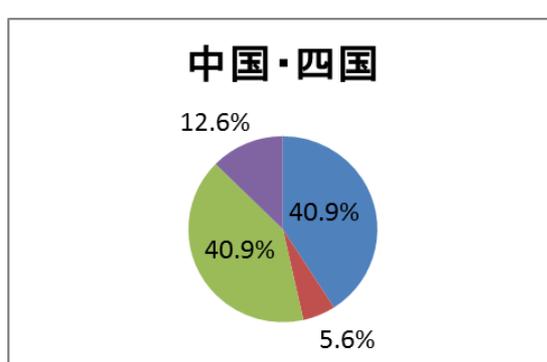
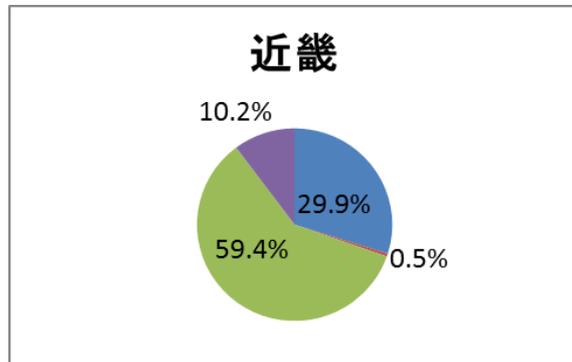
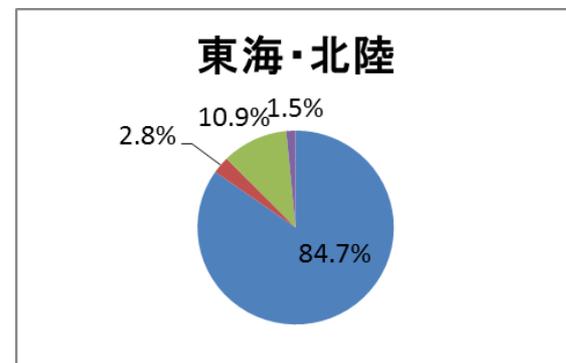
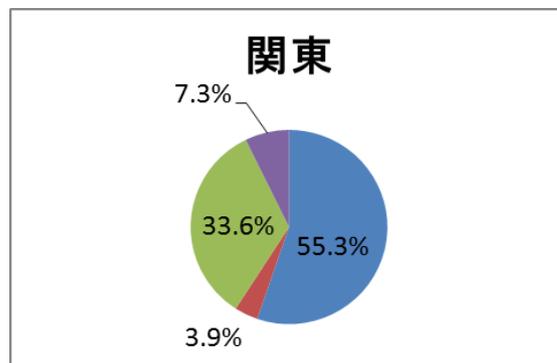
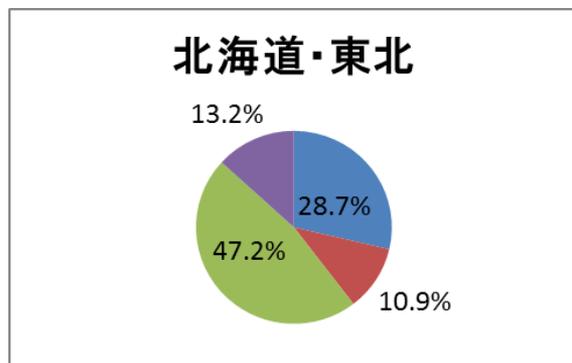
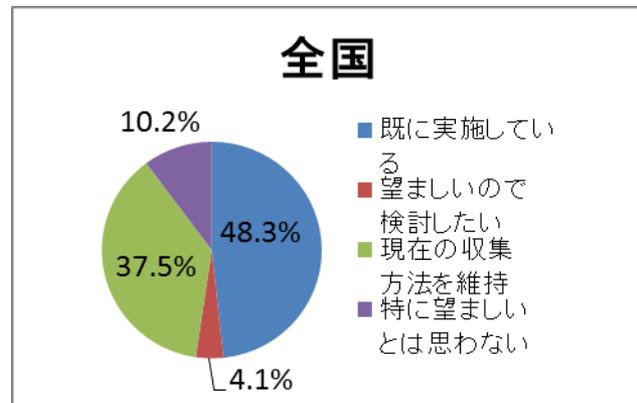
【人口比】	資源として他のあきびんと同様に収集を実施	資源収集をまもなく実施予定	資源収集を検討中	資源収集未実施 (不燃ごみとして収集)
全国	47.1%	1.7%	1.3%	49.9%
北海道・東北	59.8%	0.5%	0.5%	39.3%
関東	42.8%	0.7%	0.8%	55.7%
東海・北陸	53.9%	0.7%	5.3%	40.1%
近畿	47.4%	2.5%	0.5%	49.6%
中国・四国	42.2%	8.4%	0.0%	49.4%
九州・沖縄	39.0%	0.8%	0.3%	59.8%



・化粧品びんを資源として収集実施済みが過半数：北海道・東北、東海・北陸

## 2. ガラスびん単独コンテナ収集の評価

【人口比】	既に実施している	望ましいので検討したい	現在の収集方法を維持	特に望ましいとは思わない
全国	48.3%	4.1%	37.5%	10.2%
北海道・東北	28.7%	10.9%	47.2%	13.2%
関東	55.3%	3.9%	33.6%	7.3%
東海・北陸	84.7%	2.8%	10.9%	1.5%
近畿	29.9%	0.5%	59.4%	10.2%
中国・四国	40.9%	5.6%	40.9%	12.6%
九州・沖縄	23.2%	3.0%	45.2%	28.6%



・既に実施しているが過半数 : 東海・北陸、関東

・現在の収集方法を維持が過半数 : 近畿

理由としては、「コスト増加」、「スペースが確保できない」が多い。